

国際学部 (U)

協定型インターンシッププログラムについて (対象 : U21 生以前)

本学では、学生の自立とキャリア形成を支援する実践的な教育プログラムとして全学共通の協定型インターンシップを展開しています。このインターンシップは、建学の精神にもとづくきめ細かな事前・事後学習を展開する、本学独自の特色のあるインターンシッププログラムです。このプログラムの具体的な内容については、インターンシップ支援オフィス発行の「インターンシッププログラム」のパンフレットを参照してください。

また、国際学部では、卒業要件単位として以下のとおり単位認定されます。

(1) 資格要件

国際学部学生の履修条件は下記のとおりです。

①対象学年

2年次～4年次 (卒業年次生は随意科目として認定)

②履修登録制度

履修登録制限単位には含めない

(2) 単位認定方針

下記の要領にしたがって単位が認定されます。

①卒業要件単位認定科目 (認定優先順)

【国際文化学科生】

1. 「国際文化実践ⅡF」 2単位
2. 「グローバル時代のキャリア設計」 2単位
3. 「日本の経済と社会」 2単位
4. 「国際経済と日本」 2単位
5. 「日本の社会」 2単位
6. 「NGO/NPO 論」 2単位
7. 「フィールド実習」 2単位

※1 既修得の場合は認定されません。

※2 認定科目は配当年次以上でなければ認定されません。

※3 「国際文化実践ⅡF」は「国際文化実践Ⅰ」が先修科目のため、既修得でなければ認定されません。

【グローバルスタディーズ学科生】

1. 「日本の経済と社会」 2単位
2. 「NGO/NPO 論」 2単位
3. 「フィールド実習」 2単位
4. 「国際経済と日本」 2単位

※1 既修得の場合は認定されません。

※2 認定科目は配当年次以上でなければ認定されません。

②認定単位数

- ・1プログラム 4単位認定。
- ・各年度 4単位を上限とし、出願に関しても各年度 4単位を上限とする。
- ・卒業要件単位認定上限は 12単位。

以上

国際学部 (U)
RYUKOKU キャリア・スタート・プログラムについて
(対象：2022年度以降入学生)

本学では、学生の自立とキャリア形成を支援する実践的な教育プログラムとして企業・団体等と協定を締結して「RYUKOKU キャリア・スタート・プログラム」を実施しています。

このプログラムは、建学の精神にもとづくきめ細かな実習前後の学修を通じて、職業観・勤労観を醸成する本学独自の特色あるプログラムです。

2022年度入学生からは、「教養教育科目特別講義（キャリア入門）」を実習前の学修と位置づけ、この特別講義を登録および受講することで、夏期休業期間中に開講される1・2年次生対象の「キャリア実習・実習指導（実習・事後学修）」を履修することができます。

このプログラムに積極的に参加することでコミュニケーション力や人に働きかけ巻き込む力、主体性や行動力等社会で求められる様々な能力を身につけることができます。

少しでも興味を持った方は、履修要項WEBサイトの「学部共通の各教育プログラム・諸課程」「(3) インターンシップ制度」を確認し、4月に開催する説明会に参加しましょう。

また、国際学部では、「キャリア実習・実習指導」について下記のとおり卒業要件単位として単位認定します。

(1) 資格要件

国際学部学生の履修条件は下記のとおりです。

①対象学年

1年次～2年次

②履修登録制限

履修登録制限に含めない

(2) 単位認定方針

①卒業要件単位認定科目

「インターンシップ・実習指導」

②認定単位数

1プログラム2単位認定。

(3) 備考

「キャリア実習・実習指導」を受講するためには、「教養教育科目特別講義（キャリア入門）」の登録・受講が必要です。また、「教養教育科目特別講義（キャリア入門）」を1年次生で履修し、「キャリア実習・実習指導」を2年次生で履修することは可能ですが、その場合は、1年次生の段階で「教養教育科目特別講義（キャリア入門）」の単位を修得済みであることが必要です。

なお、「教養教育科目特別講義（キャリア入門）」は、教養教育科目として成績評価される科目です。

以 上